

料金別納郵便

# さざれ石一佐々木誠の木彫展

平成30年6月3日(日)～16日(土)

正午～午後6時 [火・水曜休廊] 最終日は5時まで

天神地祇という言葉が、佐々木誠氏のこれまでの作品名に幾つか見られる。皇祖たる天神(あまつかみ)系氏族と、土地の神、氏神たる地祇(くにつかみ)系氏族—それらは太陽(天/あま)と土・水(地、海/あま)の関係にも置き換えられる—の調和と統合ゆえに、日本の歴史の連綿—さざれ石の如く—はある。

こんにちの文明間の衝突は、ここに回避の智恵もあろうが、それは久しく覆い隠されているかのようだ。佐々木氏の仕事は、その智恵を今に顕現させることにもなるのではないか。

作品から渗む敬虔さと、頂門の一針たる絶対的ちから、そして、「代くだれり」として自ら苟むべからず。天地の始は今日を始とする理なり(神皇正統記)—氏はかつて正統記の一文を展覧会タイトルとした—とのやむにやまれぬ決意を以て。

(田中壽幸)

《作家略歴》昭和39年(1964)東京生まれ。昭和59年(1984)より木彫を中心に制作活動始める。日本の風土、民族的歴史に自己の胚胎の原点を据え、神話や信仰遺品から造形をイメージ制作を続けている。平成9年(1997)彫刻創型展、文部大臣賞。平成22年(2010)個展(羽黒洞)。平成24年(2012)アートフェア東京シャッフルIIブース出品。平成26年(2014)個展(ギャラリーさわらび)、「スサノヲの到来—いのち、いかり、いのり」(足利市立美術館、平成27年(2015)DIC川村記念美術館、北海道立函館美術館、山寺芭蕉記念館、渋谷区立松濤美術館に巡回)。

ギャラリーさわらび ～おかげさまで開廊15周年～

〒104-0061 東京都中央区銀座1-9-8 奥野ビル2F

Tel 050-3635-3001 Fax 03-5159-0041

e-mail: tanaka@gsawarabi.com

http://www.gsawarabi.com

● 昭和7年建築の旧銀座アパートメント(奥野ビル)2階です





《鏡》 桂・彩色・H100×60×35cm



《沙々禮石さざれ石》(部分) 楠・彩色・H80×145×110cm 撮影/富野博則

さざれ石

苔むせる 巖が根響み

かぎろひの 磐さけ耀り

靈振ぐ 稜威の神さび

凝しかも さざれの石は

天地の 神祇の氣吹ぞ あやに畏し

反哥

さざれ石 むすぶ祈りは 皇神の

御代の榮えを 萬代までに

(佐々木誠)